



平成29年11月30日

新宿区立江戸川小学校

No. 631

人権週間～言葉の大切さを考える～

11月17日(金)18日(土)の学芸会には、480名と多くの方にご来校いただきました。この場を借りて心より厚くお礼申し上げます。たくさんの拍手をいただき子供たちは自信と達成感を感じたことと思います。今後もこのような体験を一つでも多く、経験させることができるよう、教職員一同頑張っていきます。今後とも応援よろしくお願いたします。

早いもので師走を迎えました。二学期も終業式まで三週間となりました。そして一年のまとめの時期となりました。今年は秋から冬への移り変わりが早く、冬の到来が一気にきたように感じられます。毎年12月4日(月)～10日(日)は人権週間となっています。自分もお友達も一人ひとりが違うことを知りそれぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。この週間学校では、再度「相手の気持ちを考える」「思いやりの心を育てる」という視点で、学年の発達段階に応じて道徳の授業や言葉の大切さについて考えていきます。友達と仲良くなるための「ふわふわ言葉」を集めるなどの取り組みを行っています。子供たちの「心の成長」は一朝一夕ででき上がるようなものではありません。機会を見つけては、善い行いをしたときに褒めるなどを粘り強く続けることで子供たちの心も少しずつ成長していきます。学校でも、子供たち一人ひとりをしっかり見ていくことを忘れないように心がけていきます。「師走」と呼ばれるこの時こそ、少し立ち止まり周りの様子を確かめたり、ほっとして生活を味わったりすることが必要なのではないでしょうか。ご家庭や地域でも、この気忙しい師走の月、落ち着いて時間とつき合うことを心がけていただけたらと思います。どうぞ今月もよろしくお願いたします

最後になりましたが、本年のさまざまな学校行事やPTA行事・活動等、本校の教育活動を支えてくださいました保護者、地域の皆様方にお礼申し上げますとともに来たる新年も幸多い年となりますことを祈念いたしまして、本年最後の「学校だより」とさせていただきます。どうぞ良いお年をお迎えください。

12月の生活目標

使ったものの
あとかたづけをしよう

和食の魅力を子どもたちに伝えていくために

11月24日は「和食の日」でした。この日は給食でも和食を提供しました。江戸川小学校では「ご飯」を主食とした和食献立を積極的に取り入れています。また、だしを活用し、素材のうま味を引き出す調理・調味を心がけています。主食のご飯に汁物とおかずを組み合わせた「一汁三菜」をもっと食卓に。ぜひご家庭でも和食の魅力を話題にしてみてください。

5年生の窓

高学年の仲間入りをして8ヶ月が経ちました。高学年として学校の仕事に取り組んだり、低学年に優しく接したりする中で、初めて出会った4月のころよりも頼もしく立派になってきたなと感じています。

先日の学芸会、そして11月9日に行われた就学時健診では、先生方の仕事の補助をしたり、来校者の案内を行ったりする機会がありました。お願いされたことについて「ぼくがやります!」、自分の仕事が終わったら「他に仕事はありませんか?」と前向きな発言が数多く聞こえました。

また、就学時健診の際には来年の1年生のために折り紙やお絵描きを一緒にやってあげる、休み時間に2年生がかけ算検定に来た時には先生役を率先してやってあげる、などお兄さん・お姉さんらしい姿も見られるようになってきました。こうした下の学年への接し方は、最高学年の6年生がなかよし班活動の中でお手本を見せてくれていて、5年生も知らず知らずのうちに学ぶことができているのだと思います。

残り4ヶ月の中にも地域に出て仕事を学ぶ「弟子入り体験」、最高学年のバトンを引き継ぐ「卒業式」など学びの場がたくさんあります。クラスでの学校生活・他学年と関わる行事を通して、成長していく子供たちを支えつつ、担任自身もその成長を楽しんでいきたいと思っています。